

第 52 回勉強会のご案内

テーマ：「米とベトナムと霞ヶ浦の農村・漁村」

～霞ヶ浦総合開発事業の変遷と経済成長するベトナムの行方～

講師：額賀勝男さん

今回は、環境 NPO 法人霞ヶ浦アカデミー副理事長 額賀勝男さんにお話を伺います。

<概要>

霞ヶ浦流域の米作農業中心地域出身の私が、米作を持続的に続けて行くことが霞ヶ浦流域の住民と自然環境に最適なのか？を考えていて、米づくりを持続させるのには絶対にそこからの所得が必要と、如何に米の価格を上げて農業に携わる住民を保護するか、そしてそのために米の魅力を知らせることからやらねばと考えました。

そして米の生産量・消費量が多く GDP の 6 割を農産物が占めるベトナムの米の消費の仕方に注目し、PHO・BUN 等の麺にして食しているベトナムとの交流をしていけば、この地域の農民も改めて米の価値に気が付くのでは？！との「思い」からベトアジのメンバーを手始めに日越農村漁村交流会を始めました！

<額賀勝男さんのプロフィール>

- 1958 年 茨城県行方市(旧玉造町)出身
- 1977 年 東京電機大学電子工学部入学
同時に廣瀬無線電機に入社、主に商品管理に従事
- 1980 年 廣瀬無線電機退社、メーカーサービス(メンテナンス修理)を個人開業し、同時にニューウェーブ(便利屋業)を開業
- 1984 年 照明環境販売商社「ケント照明株式会社」を共同創業、照明器具卸販売と照明設備設計施工業務に 30 年間従事。
- 2006 年 ライティングコーディネーター資格認定団体、一般社団法人ライティングコーディネーター協会設立の発起人となり理事に就任現在に至る
- 2013 年 東日本大震災、福島第一原発の事故を契機に照明器具の LED 化が進み、自身の考える方向と業界の方針の違いに違和感を持ち、ケント照明株式会社の経営及び取締役退任、地元地域の活性化に貢献したいと、郷里行方市に転入
- 2015 年 環境 NPO 法人霞ヶ浦アカデミー理事就任
持続可能な「まちづくり」は、地域性を持った産業を興し事業化を図ることが絶対的に必要と確信し、地産地消のレストランや日本と同様の農耕と食文化を持つベトナムの若者との国際交流イベント及び、霞ヶ浦を中心とした観光事業にも繋がる葦舟世界大会等を主催



- 日時： 2025 年 11 月 28 日(金) 7:00-8:30pm
- 開催方法 対面および on-line(zoom)で行います。会場は下記住所の AVENUE 本部(定員 9 名)
- 参加費： 700 円

対面は当日お支払、オンラインは peatix から申込、あるいは銀行振込にて送金願います

- ・ Peatix の場合: <https://avenuebenkyo52.peatix.com> より申込み(右の QR コードで可能)
- ・ 銀行振込の場合: 参加のメールをいただく→振込口座をお知らせ→入金確認後 URL 送付



NPO AVENUE

〒102-0072 千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 3 階 35 号 tel 03-6272-9164

avenue8481@gmail.com <https://sites.google.com/site/avenue091204/>